

件 名	「ふじよしだし多文化共生フェスタ」開催	問合せ	市民協働推進課 内線 638
内 容			
本市では、コロナ 5 類移行後（令和 5 年 5 月以降）から外国人住民が増加しており、それまで平均 600 人程度だった外国人住民数は、令和 7 年 10 月 1 日現在で 1,035 人と過去最高になりました。 富士吉田市国際親善委員会では、さまざまな国籍が混在する現状において、日本人住民と外国人住民の間での摩擦を少なくし、共に安心して暮らすことができる取り組みが重要であると考え、今年度は日本語交流会を開催し、自由に意見が言える場をつくり、さまざまな国籍の住民同士が交流し、相互理解をする取り組みを行ってきました。 今回は初めての取り組みとして、国籍や年齢に関係なく市民同士が相互理解やつながりをつくる機会とする「ふじよしだし多文化共生フェスタ」を開催します。6 月に実行委員会を立ち上げ、外国人住民 3 名が、企画立案に携わっています。本イベントは、ステージパフォーマンスをメインとし、各種ブースも設置します。国籍や年齢を問わず、どなたでも参加して楽しむことができるイベントです。	日時 11 月 24 日（月・振休） 午前 10 時 30 分～午後 4 時 場所 富士吉田市民会館 内容 ①ステージパフォーマンス ②国の紹介・ワークショップブース ③飲食ブース ④防災ブース その他 チラシの作成には、外国人住民の方に携わっていただきました 主催 ふじよしだし多文化共生フェスタ実行委員会 富士吉田市国際親善委員会 ※事務局：市民協働推進課国際担当 協力 NPO 法人富士北麓まちづくりネットワーク		